

◎ 展開する事業群(2-1-5)

基本目標	2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり
施策目標	(1)	心身を健やかに育む子育て環境の充実
基本施策分野	⑤	創造性を育む体験学習の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
自然の中での体験学習の充実	○野外活動のつどい (再掲3-(2)-①)	社会体育	H22～26	野外活動の集い 281人
	○子どもの日(野外活動に親しむ日)無料開放 (再掲3-(2)-①)	社会体育		野外活動に親しむ日 255人
	○土曜わくわく体験教室 (再掲3-(2)-①)	社会体育		わくわく体験クラブのべ1625人
	○夕涼みのつどい (再掲3-(2)-①)	社会体育		夕涼みのつどい 83人
ふるさと体験学習の推進	○ふるさと体験学習 (小学校区単位で地域の人や学校関係者で体験学習委員会を設置し、年間3～4回の体験活動の機会を提供) (再掲3-(1)-①、3-(1)-②)	社会教育	H22～26	9地域委員会 合計67事業 参加者総数 8,794人
図書館事業の推進	○夏休み子どもフェスティバル (手づくり会、人形劇、映画会等)	社会教育	H22～26	中央館 人形劇 約290人 絵巻物紙芝居 85人 ヨーヨーつり 約350人 北部分室 腹話術と人形劇 195人 手づくり会 65人 ・ヨーヨーつり 約180人 中部分室 英語のおはなし会 29人 ・人形劇 約100人 手づくり会 約30人
	○おはなし会 (再掲1-(1)-①)	社会教育		中央館 61回・1,176人 北部分室 57回・649人 中部分室 27回・470人
	○図書館活動の充実 (再掲2-(1)-①)	社会教育		市内20箇所のステーション(生活圏に図書館がない地域)と留守家庭児童会8学級で実施 20ステーションには2週間に1回、8学級には年5回巡回
国際交流の推進	○海外都市等との友好交流 (海外の子どもや留学生などとの交流)	市民参画	H22～26	・テュービンゲン大学同志社日本語センター生の小学校訪問 春期:留学生15名が普賢寺小学校訪問 秋期:留学生11名が桃園小学校訪問 ・ウイラル市との絵画交換、展示 本市429名、ウイラル市501名の作品を交換。中央公民館、北部・中部住民センターで展示会を開催。
	○多文化交流の機会づくり・情報提供	市民参画		・国際交流員採用事業 市ホームページ英語版の充実、国際交流員主催事業の開催(保育のつどいへの参加など)、区・自治会や保育所等への派遣事業
	○国際交流体験の支援(ホームステイ受入れや海外での交流体験などを支援する)	市民参画		・京田辺市国際交流体験補助金の交付 Aタイプ(ホームステイ受入れなど)28件 Bタイプ(海外留学など)36件